

2024年8月1日09:30(日本時間) / 00:30(協定世界時)まで公開禁止

auじぶん銀行 日本製造業PMI®

日本の製造業の業況、再び縮小

主な動向

新規受注数が大きく減少する中、生産高は再び減少

受注残の減少率、過去4か月間で最大

購買価格、2023年4月以来最も急速に上昇

日本の製造業の全体的な業況は2024年第3四半期の初め、3か月ぶりの悪化を示したが、減少率は全体的に緩やかだった。生産高は、7月に再び縮小を記録。新規受注数も、国内外市場で需要が低迷する中、3月以来最大の減少率を示した。また、企業らは需要低迷を受けて受注残をさらに大幅に解消することができた。減少率は顕著で、過去4か月間で最も大幅だった。価格面においては、2023年4月以来最大の上昇率を示した平均間接費を受け、日本の製造業の購買価格はインフレの加速を記録した。企業らは依然として、原材料費や人件費、原油価格、物流費の高騰による購買コストのさらなる上昇を指摘している。

7月の主要指数のauじぶん銀行日本製造業購買担当者指数™(PMI®)(製造業の全体的な業況を表す指標)は、6月の50.0から49.1に減少し、製造業が4月以来初めて悪化したことを指摘した。減少率はわずかだったが、4か月間で最も大幅だった。

2024年第3四半期に入り、新規受注数に継続的縮小がみられた。減少ペースは6月から加速し、4か月ぶりの高水準だった。調査回答企業らは、国内外の市場で需要が低調だったとコメントを寄せた。そのような中、新規受注数は14か月連続、新規輸出事業は29か月連続で減少が続いている。

また、生産高の縮小が主な要因となり、7月はPMI指数50.0を下回った。生産高縮小は需要の低迷を受けて行われた生産高調整を反映しているが、全体的にはわずかだった。

受注残がより顕著に減少したことが指摘するとおり、顧客需要の低迷を受けて企業らは受注残の解消に注力した。さらに、受注残減少率は3月以来最大で、全体的に大幅だった。雇用者数が5か月連続で増加したことが示すとおり、企業の多くは、受注残の解消に必要な生産能力を維持した。

価格面においては、最新の調査期間中に購買コスト圧力が強まった。平均間接費の上昇率は、2023年4月以来の高水準だった。購買コストの増大には、高騰する人件費や物流費、原油価格、原材料費が主な要因に

(次頁に続く)

auじぶん銀行 日本製造業PMI
季節調整済み、>50 = 前月比で改善出所: auじぶん銀行、S&PグローバルPMI
本調査データ集計期間: 2024年7月11日~7月24日。

コメント

S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス、Usamah Bhattiによる最新調査結果についてのコメント

「日本の製造業の業況は、2024年第3四半期に入り低調に推移。新規受注数の大幅な減少が生産高の低下を招き、PMI指標は3か月ぶりに縮小基調に転じた。

一方、最新の調査期間では、購買価格のインフレ率が15か月間の最高水準に達し、インフレ圧力は高止まりで推移した。それでも、企業らは市場の競争力維持のため、販売価格の引き上げペースを緩やかにした。

新規受注数減少の結果、企業らは受注残解消に努めたが、短期的な見通しは低迷しているようだ。受注残減少率は3月以来最大で、全体的に大幅だった。しかし、企業らはこれは今後一年間の一過性のものにすぎず、広範にわたる経済と需要の回復に合わせ、事業拡大や新製品の計画が起こるだろうと楽観的な見方を示した。」

指摘された。一方、販売価格のインフレは高止まりで推移したものの、企業らは競争力を維持しようと努めたため、価格上昇率は4か月ぶりの低水準だった。

需要の推移を反映し、企業らは7月に購買活動を縮小した。縮小傾向はこれで2年に及ぶ。今回の減少は大幅で、3月以来の高水準だった。購買品在庫が3か月ぶりの減少を示しているとおり、最新のデータは企業らが在庫調整に努めたことも指摘した。また、納期遅延と原材料不足が、サプライヤーの納入長期化の一因となったと指摘する声もあった。

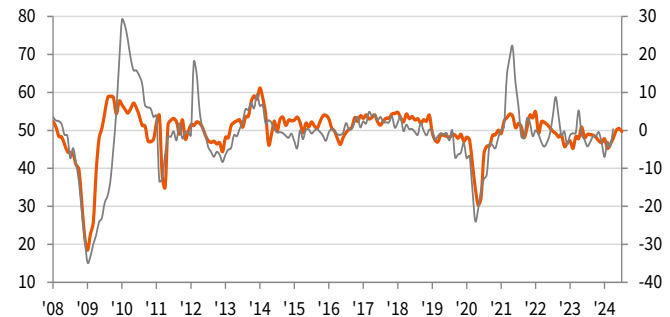
7月の企業景況感が高水準が続き、全体的に好調だった。国内外の需要回復により、新規顧客獲得や事業拡大計画が進むだろうと期待を寄せる企業が多かった。

PMI生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高

前年比 (%)



出所: auじぶん銀行、S&PグローバルPMI、経産省 (S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス)

お問い合わせはこちらどうぞ

Usamah Bhatti

エコノミスト

S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス

電話: +44 1344 328 370

usamah.bhatti@spglobal.com

SungHa Park

コーポレートコミュニケーションズ

S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス

電話: +81 3 6262 1757

sungha.park@spglobal.com

調査方法

auじぶん銀行日本製造業PMI®は、S&Pグローバルが製造業約400社の購買担当者に毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(デフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™(PMI)です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です: 新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出しています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調整要因は必要に応じて修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

本調査データ集計期間: 2024年7月11日~7月24日。

PMI調査方法の詳細は、economics@spglobal.comへお問い合わせください。

auじぶん銀行日本PMIのスポンサーは

auじぶん銀行株式会社です

auじぶん銀行は2008年にKDDIと三菱UFJ銀行の共同出資により設立されたネット専門銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしております。キャッシュカードなしで入出金が可能な「スマホATM」、為替相場の動きを予測する「AI外貨予測」、Amazon Alexaへの対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っております。

S&Pグローバルについて

S&Pグローバル・インク (NYSE: SPGI) は、必要不可欠なインテリジェンスを提供します。適切なデータ、専門知識、コネクテッドテクノロジーの提供により、政府機関、企業、個人が確信を持って意思決定を行うことを可能にします。新規投資案件の評価から、サプライチェーンにおけるESGやエネルギー・トランジションまで、世界中において新たな機会を発掘し、課題を解決し、成長を加速させます。

世界の資本市場、コモディティ市場、自動車市場において、信用格付け、ベンチマーク分析、ワークフローソリューションを提供し、グローバルのお客様の成長発展を支援します。詳細についてはウェブサイトをご覧ください: www.spglobal.com

S&Pグローバルのプレスリリースを受け取りたくない場合は、katherine.smith@spglobal.comへお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは、[ここをクリック](#)してください。

PMI(購買担当者指数)

「購買担当者指数™(PMI®)」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、www.spglobal.com/marketintelligence/en/mi/products/pmiをご覧ください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はS&Pグローバル・インク及び/又はその関連会社に帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、S&Pグローバル・インクから事前の承諾がない限り認められません。S&Pグローバル・インクは、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱漏、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとらたいたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、S&Pグローバル・インクは一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はS&Pグローバル・インクの商標または登録商標、もしくはS&Pグローバル・インク及び/又はその関連会社に使用が許諾されたものです。

ここに提供するコンテンツは、S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンスが公開しています。S&Pグローバル・インクの別部門であるS&Pグローバル・レーティングが公開するコンテンツではありません。関係当事者から書面による事前の許可がない限り、形態を問わず、評価を含むいかなる情報、データ、資料(「コンテンツ」)の複製を禁止しています。関係当事者、関連会社、サプライヤー(「コンテンツプロバイダー」)は、コンテンツの正確性、妥当性、完全性、適時性、可用性を保証しません。また、いかなる間違いや脱漏(疎漏など)、あるいは当該コンテンツの使用により生じた結果に対して責任を負いません。コンテンツのいかなる使用に関連するあらゆる損害、コスト、費用、弁護士費用、または損失(喪失利益や逸失利益、機会費用など)について、コンテンツプロバイダーは一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

PMI®

by S&P Global